



旧西部総合事務所米子保健所
アスベスト定性分析業務

報告書

令和6年10月



エヌエス環境株式会社

業務概要

1. 委託業務の場所

旧西部総合事務所米子保健所（米子市東福原1丁目1-45）

2. 委託業務の期間

令和6年8月8日から令和6年10月31日まで

3. 業務目的

県有施設において、含有率0.1%以上のアスベストを含有する可能性のある吹付け材料等について、試料を採取して、アスベストの含有の分析を行うことを目的とし、実施した。

4. 数量

数量は、表1に示すとおりである。

表1 調査数量内訳

項目名称	単位	数量	摘要
1. 試料採取	検体	27	現地における試料採取
2. 試料分析(室内分析)	検体	27	分析方法：定性分析(JIS A1481-1)
3. 報告書	式	1	

5. 業務仕様

(1) 概要

試料の採取（吹付材については1検体に付き3カ所採取）を行い、材料に含まれるアスベスト含有率を分析した。

(2) 試料の採取方法

試料採取にあつては、保護具を着用し、天井、配管等の高所での試料採取の際は、簡易仮設（脚立）を使用し、実施した。

採取は、ノミ、タガネ、カッターナイフ等を用いて調査箇所より採取した。

(3) アスベストの分析方法は、表2に示す方法で実施した。

表2 分析方法

分析方法		分析対象
定性分析	JIS A 1481-1 建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法	アモサイト クリソタイル クロシドライト アクチノライト アンソフィライト トレモライト

6. 調査日

令和6年9月25日、9月26日

7. 調査結果

現地にて採取した建材を、JIS A 1481-1 にて定性分析を行った。その結果、全 27 検体のうち、9 検体からアスベスト（クリソタイル、アモサイト）が検出された。分析結果の一覧を表 3 に示す。

なお、分析結果の詳細は、巻末資料 1 「石綿分析結果報告書」に、採取状況は、巻末資料 3 「現地調査写真票」にそれぞれ示すとおりである。

表3-1 石綿分析結果速報一覧表（建築）

試料番号	採取場所	形状又は材質	定性分析結果 (推定含有率)	備考	報告書No.
1	本館 外壁 壁（通用口）	アクリルリシン	無検出	—	AW24WT2276
2	本館 外壁 壁	アクリルリシン	クリソタイル検出 (0.1～5%)	下地調整材から 検出	AW24WT2277
3	本館 地階 機械室 壁	吹付バーライトモルタル	無検出	—	AW24WT2278
4	本館 1階 床	Pタイル	クリソタイル検出 (0.1～5%)	床材本体から検 出	AW24WT2279
5	本館 1階 待合室 天井	石膏ボード	無検出	—	AW24WT2280
6	本館 1階 玄関 天井	ジブトーン	無検出	—	AW24WT2281
7	本館 2階 事務室2 天井	ジブトーン	無検出	—	AW24WT2282
8	本館 2階 事務室 床	長尺シート	無検出	—	AW24WT2283
9	別館 外壁 壁	アクリルリシン	無検出	—	AW24WT2284
10	別館 1階 理化学検査室 天井	ジブトーン	無検出	—	AW24WT2285
11	別館 1階 理化学検査室 床	Pタイル	クリソタイル検出 (0.1～5%)	床材本体から検 出	AW24WT2286
12	別館 1階 理化学検査室 床	長尺シート	無検出	—	AW24WT2287
13	別館 2階 大会議室 天井	吸音板+石膏ボード	無検出	—	AW24WT2288
14	別館 2階 大会議室 床	長尺シート	無検出	—	AW24WT2289
15-1	貯水槽下倉庫 外壁 壁	アクリルリシン	無検出	採取箇所ごとに 層構成が異なる ため個別に分析	AW24WT2290-1
15-2		アクリルリシン	無検出		AW24WT2290-2
15-3		アクリルリシン	無検出		AW24WT2290-3
16	会議棟 外壁 壁	エマルジョン吹付	無検出	—	AW24WT2291
17	車庫棟 外壁 壁	アクリルリシン	無検出	—	AW24WT2292
18	犬管理所 外壁 壁	エマルジョン吹付	クリソタイル検出 (0.1～5%)	下地調整塗材か ら検出	AW24WT2293
19	犬管理所 外壁 柱型	仕上塗材	無検出	—	AW24WT2294

備考）アスベスト含有建材は、定性分析結果を赤色で示した。

表3-2 石綿分析結果速報一覧表（設備）

試料番号	採取場所	形状又は材質	定性分析結果 (推定含有率)	備考	報告書No.
20	本館 地階 機械室 配管	配管保温エルボ部分 (配管保温材)	無検出	—	AW24WT2295
21	本館 地階 機械室 配管	フランジパッキン	無検出	—	AW24WT2296
22	本館 地階 機械室 煙突	耐火レンガ	無検出	—	AW24WT2297
23	本館 1階 研修医室 天井裏	ダクトフランジパッキン	クリソタイル検出 (5～50%)	—	AW24WT2298
24	別館 1階 機械室 配管	配管保温エルボ部分 (配管保温材)	アモサイト検出 (0.1～5%)	珪藻土保温材か ら検出	AW24WT2299
25	別館 1階 機械室 配管	フランジパッキン	クリソタイル検出 (50～100%)	—	AW24WT2300
26	別館 1階 機械室 煙突	煙突断熱材	アモサイト検出 (5～50%)	—	AW24WT2301
27	別館 1階 機器室 ダクト	フランジパッキン	クリソタイル検出 (5～50%)	—	AW24WT2302

備考1) アスベスト含有建材は、定性分析結果を赤色で示した。

備考2) 試料番号23に示す採取場所は、別紙建築図面における「試験検査室2」と同じ部屋である。